

感染対策への取り組み

北水会記念病院では、患者さんやご家族に安心して医療を受けていただけるよう、院内感染防止対策を病院全体で推進しています。

感染症は患者さんの治療経過に大きく影響するだけでなく、医療従事者やご家族への感染につながる可能性があります。当院では、標準予防策を基本とし、一人ひとりの患者さんの状態に応じた感染対策を実践し、安全で質の高い医療の提供に努めています。

感染対策推進体制

病院長を中心とした感染対策委員会を毎月開催し、院内の感染対策に関する方針や課題を継続的に検討しています。また、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師など多職種で構成する感染制御チームが中心となり、院内感染防止活動を行っています。チームでは次のような活動を行っています。

- ◇ 院内感染発生状況の把握・分析
- ◇ 耐性菌の監視
- ◇ 院内ラウンドによる感染対策の確認
- ◇ 感染対策マニュアルの整備・見直し
- ◇ 抗菌薬の適正使用支援
- ◇ 感染症発生時の迅速な対応

職員教育

感染対策は、すべての職員が共通した知識と技術を持つことが重要です。当院では、全職員を対象に年に2回以上の研修を実施し、新しい感染症への対応や最新の知見について継続的に学ぶ体制を整えています。これらの取り組みにより、院内の感染対策の質を高め、安全な医療環境づくりを進めています。

地域医療機関、行政との連携

当院では、感染対策向上加算1を算定する医療機関と連携し、合同カンファレンスや研修、院内ラウンドなどを実施しています。

また、保健所をはじめとした関係機関とも連携し、地域全体で感染対策の向上に取り組んでいます。

院内感染発生時の対応

院内感染が発生した場合には、感染制御チームを中心として迅速に原因を調査し、感染拡大防止策を講じます。必要に応じて感染対策委員会を開催し、水戸市保健所、連携医療機関と連携しながら速やかな終息に努めます。

患者さん・ご家族へのお願い

感染症から患者さんを守るため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- ◇ 来院時には手指消毒をお願いします。
- ◇ 発熱・咳・下痢などの症状がある場合は、受付または職員へお知らせください。
- ◇ 患者さんやご家族、医療従事者への感染拡大を防ぐため、院内ではマスクの着用にご協力ください。
- ◇ 面会時は病院が定める面会方法・感染対策にご協力ください。
- ◇ 感染症の流行状況に応じて、面会制限をお願いする場合があります。